

Hello Everyone うん、なんでしょう

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは！ヒメネです。
今月のテーマは英語・外国語です。

日本では小学校で英語を勉強することが増えていますね。ある人は、これはだめなことと言います。「もし子どもたちが外国語を勉強したら母国語を忘れてしまう、下手になる！」というような議論があります。本当でしょうか？ヨーロッパでは85%の学生が外国語として英語を学びます。2つか3つの言語をしゃべるのが普通ですが、ヨーロッパ人はバカではないと思います(笑)。

私の通った小学校は私立学校で、特別な外国語授業がありました。小学2年生から高校卒業までずっとスペイン語を学びました。フランス語やドイツ語やラテン語もやってみました。それで、私の母国語能力は下がりましたか？違います。むしろ上がったと思います。現在、私は4つの言語をしゃべります。島根県内の外国人の雑誌を編集していて、皆さんのスピーチなどをよく英語に直しています。色々な研究によると、子どもが外国語を話せたら、母国語能力も高くなるそうです。アメリカでは、学生の試験成績点を見るとバイリンガル(2国語話者)の学生の方が良い成績を取ります。

ある日本人は英語が欧米の言語ですので、日本人とあわないと思っているそうです。学校訪問のとき子どもが英語を上手に話したら、他の学生は「欧米か？」と芸能人の有名なフレーズでふざけます。英

語は欧米のことでしょうか？アフリカのナイジェリアやケニア、中米のベリーズ、アジアのシンガポールやフィリピンなども英語が公用語です。私は欧米人の顔ではありませんが、欧米の人の英語の作文を直したりもします。(笑)

なぜ私は4つの言語を勉強しましたか？将来の仕事のためではなく、経済的な理由でもなく、能力アップのためでもありません。正解は言語を勉強することは楽しいからです。楽しかったので、私は中学生のとき独学で日本語の勉強をはじめました。12年後、私は日本で働いています。ずっと日本に住もうとは思っていませんが、この経験はすごく大事なことです。

私は国際理解を習って、帰国したら他のアメリカ人に日本の文化を伝えることができます。他の文化圏の友達も作りました。そのことはかけがえのないことです。国際関係を作ることは政府の仕事だけではないと思います。子どもたちは英語を学びますが、英語だけではなくて、韓国語や中国語やフランス語を勉強することも大切だと思います。今も私は外国語を勉強中です。もっともっと日本語を勉強します。両親の母国語フィリピン語も勉強します。一緒に頑張りましょう！



国からのお知らせ

無料法律相談

雲南簡易裁判所で、次のとおり弁護士による無料法律相談を行います。

【日時】

10月26日(金)

午前10時～午後3時

※受付は午前9時30分から

午後2時30分まで

【相談内容】

土地、建物、金銭の貸借、
公害、交通事故、夫婦親子、
相続及び少年非行等の問題

【問い合わせ】

雲南簡易裁判所
☎0854-42-0275

終戦当時の引揚者の方々へ

税関では、終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨・証券などをお返ししています。

返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。心あたりがある方は、境税関支署(☎0859-42-2228)へお問い合わせください。

雲南市人権センター 運営審議会開催

雲南市人権センター
☎0854-42-1767
7月30日、雲南市人権センターで、雲南市人権センター運営審議会が開催されました。13人の審議会委員が出席され、次の議題が了承されました。
①平成18年度事業実施状況
②平成19年度事業概要

人権・同和問題啓発 ビデオの寄付と活用

雲南市人権センター
☎0854-42-1767
「釈迦内枢唄」公演実行委員会(吾郷廣幸市人権・同和教育推進協議会会長)から、人権・同和問題啓発ビデオをご寄付いただきました。6月24日、加茂町ラメールで開催された公演の剰余金で購入されたものです。ありがとうございます。
今後、人権センターでは、教育・啓発活動に役立てるため、このビデオの貸し出しを行います。ご希望の方は人権センターにご連絡ください。

雲南市男女共同参画 推進委員の紹介

雲南市人権センター
☎0854-42-1767
市では、次のみなさんに雲南市男女共同参画推進委員及びオブザーバーを委嘱(平成19年7月25日)平成21年3月31日)しています。
この委員のみなさんとともに人権センターでは男女共同参画計画と10か条市民宣言を基に啓発運動を展開しています。

会長	吾郷 康子
副会長	大島 久光
委員	石田 美幸
	猪野 郁子
	内田 英子
	加納 佳子
	小林 和彦
	齊藤 佐恵子
	品川 宣子
	陶山 清男
	谷戸 仁子
	塚本 祐次
	枋谷 治
	光谷 由紀子
	吉長 雅昭
オブザーバー	永瀬 豊美
	小川 洋子
	落合 ひろみ

(敬称略・順不同)

ビー玉の街プロジェクト

雲南市出身のイラストレーター毛利フジオ氏の作品を中心に、原画展示・講演会・イラスト教室を開催いたします。毛利氏の作品は、いまブームの昭和30年代をテーマとされており、代表作「ビー玉の街」は昭和30年代の商店街が描かれています。また、毛利氏の作品をコレクションとして愛蔵されており、テレビ「開運!なんでも鑑定団」で鑑定士として活躍されている北原照久氏の講演会や、毛利氏に直接指導が受けられるイラスト教室を開催いたします。



『昭和の子ども』

■原画展：10月14日(日)～10月28日(日)

雲南市立加茂図書館
開館時間10:00～18:00(木曜日は休館)
入場無料

■講演会：10月21日(日)14:00～16:00

加茂文化ホール ラメール
入場料 大人1,000円 中学生以下無料
(入場整理券が必要です)
※加茂弥生まつりと同時開催

■イラスト教室：

◎三刀屋会場 10月27日(土)10:00～12:00
14:00～16:00
三刀屋文化体育館アスパル
◎加茂会場 10月28日(日)10:00～12:00
加茂公民館



毛利フジオ氏

問い合わせ：ビー玉の街プロジェクト実行委員会(加茂町商工会館内) ☎0854-49-7227

広 告 枠

広 告 枠